

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：農林水産業費 項：農業費 目：農業大学校費

事業名 農業大学校畜産エリア整備事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 農業大学校 畜産課 電話番号：0574-62-1226

E-mail：c24405@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 43,540千円（前年度予算額：9,100千円）

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	9,100	0	0	0	0	0	0	0	9,100
要求額	43,540	0	0	0	0	0	0	0	43,540
決定額	41,377	0	0	0	0	0	0	31,000	10,377

2 要求内容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

県内での豚熱の初発を機に農業大学校畜産エリアの衛生管理区域を設置したが、クリーンゾーンとダーティゾーンの区分けが曖昧な部分があり、交差感染等による農場内への家畜伝染病の侵入リスクが極めて高い状況にあるため、更衣棟、消毒装置の設置により出入り口を特定し、交差感染を防ぐ。

(2) 事業内容

○畜産更衣棟建築工事 34,377千円

衛生管理区域内外で衣服を区分する更衣棟を整備する。

・更衣棟建設工事 30,744千円

・工事監理委託料 1,430千円

・階段設置工事 592千円

・更衣棟備品等 1,401千円

・事務費 210千円

○車両消毒ゲート設置工事 2,640千円

衛生管理区域内に入る車両消毒を行う車両消毒ゲートを整備する。

○迂回路・防護柵・周辺道路改修工事 6,523千円

衛生管理区域を明確化する防護柵、衛生管理区域の確保により野菜ほ場等へ通行するための代替道路を整備する。

- ・フェンス設置工事 606 千円
- ・収納庫西道路設置工事 2,010 千円
- ・既設砂利道路舗装工事 988 千円
- ・果樹現場教室前道路改修工事 2,163 千円
- ・果樹園消毒防除設備設置工事 756 千円

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10/10 (県有公共施設であるため)

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	125	事務費
消耗品費	350	事務費 15、更衣ロッカー等 335
役務費	70	事務費
委託料	1,430	工事監理委託
工事請負費	40,499	更衣棟、車両消毒ゲート、防護柵、道路改修
備品購入費	1,066	下足箱、エアコン、洗濯機・乾燥機等、倉庫
合計	43,540	

決定額の考え方

事業内容を精査し、所要額を計上します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・「清流の国ぎふ」創生総合戦略
 - 3 地域にあふれる魅力と活力づくり
 - (3) 農林畜水産業の活性化
 - ① 農林畜水産業を支える人材の育成・確保
- ・ぎふ農業・農村基本計画
 - 第6章 1-(1)-② 産地の実情に応じた多様な担い手の育成・確保
 - ・多様な人材の活躍 農業大学校の環境整備やカリキュラムの充実

(2) 国・他県の状況

- ・岐阜県を含む42道府県が農業大学校を設置

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 R4年度中に飼養衛生管理基準に即した更衣棟のほか、車両消毒ゲートや迂回路・周辺道路整備を完了する

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
						%
①						%
②						%

○指標を設定することができない場合の理由

農業大学校の学校教育方針等に関連する事業ではないため、設定できない

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	・取組内容と成果を記載してください。
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価)	家畜伝染病の再発防止のため飼養衛生管理基準に即した施設の再整備を行う必要がある
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 飼養衛生管理基準の順守と施設の老朽化への対応

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 飼養衛生管理基準に即した施設の再整備を行うとともに、施設の老朽化への対応を計画的に進める。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	